

自然の力には勝てません！

あさげ新聞



九月二十七日、一町五反歩、十七枚の水田の稲刈りが始まりました。二週連続の台風で、稲丈が長い白毛餅米を中心に見事に倒伏しました。今年導入したヤンマーのコンバインは、稲を起こして刈り取っていく優れモノです。

【右の写真は倒伏も刈取るコンバイン】

1. 稲作事業

- ・土手、畦の草刈り
- ・水田の落水
- ・稲刈り、稲架掛け

2. 園芸事業

【野菜栽培】

- ・土手、畦の草刈り
- ・キュウリ、トマトの誘引
- ・道の駅に野菜包装、出荷
- ・秋野菜の畝づくり、マルチ張り
- ・白菜、レタスの定植と防虫対策
- ・ダイコン、野沢菜の種蒔きと防虫対策

- ・おせんしょ市場に野菜出荷
- ・キュウリ棚の片付け
- ・小松菜、チンゲン菜、水菜種蒔き
- 【トウモロコシ栽培】
- ・茎の片付け



3. 薬草事業

【センブリ栽培】

- ・畝の草取り
- ・サビ病の消毒（アミスター）
- ・大雨の排水対策

4. 【加工事業】

- ・キュウリの漬物加工、出荷
- ・5. 蕨細工事業
- ・福縄づくり
- ・式典用水引の製作

6. その他

クローラー運搬車が二台入荷しました。野菜、トウモロコシ、稲の運搬はもとより、油圧で荷台がリフト、ダンンプします。十月から始まるハウス建設にも活用出来そうです。
【リフトもダンンプもします】

稲作事業

〈白毛餅〉

白毛餅の蕨確保の為、白毛餅五枚の田んぼの中でも、一番軟らかく倒伏している田んぼを手刈りしました。泥に足が取られ、しゃがみ作業で腰も辛い中、作業がスタートしました。【田んぼが軟らかい為手刈りでスタート】



半分くらい刈ったところで、田んぼが乾いて来たので、残りはバインダーで刈り取りました。機械のありがたみを痛感しました。その後、ハザづくりとハザ掛けを行いました。



園芸事業

〈野菜栽培〉

九月五日、秋野菜の畑づくりを始めました。畑に肥料を入れ、トラクタで起こし、長さ三十五メートルの畝を十一畝作りました。

【秋野菜畑の畝づくり】



九月六日、栽培品種に合わせてマルチを張り、白菜三百六十二個、レタス五百五十五個を定植。翌日はダイコン三百四十七個、九月二十日には野沢菜を千三百九十二個の種蒔きをしました。すでに栽培している野菜も含めて、秋野菜を提供していきますのでご賞味ください。
【レタスの定植風景】



〈トウモロコシ栽培〉

九月十五日、天気が続いたので、今年とうもろこし栽培で、水はけが悪く不作であった、二十九番の畑の片付けをしました。
【今年不作の二十九番の圃場】



茎をピーバーで刈り、畑が軟らかい為、運搬車で水田外の軽トラまで運び、軽トラに積み替え十八番の畑まで運び、十八番の茎と一緒に蕨切

断機で切断しました。

二十九番は来年水田に変更します。
【十八番の畑で一緒に茎の切断】



薬草事業

〈センブリ栽培〉

九月十三日、今年播種したセンブリにアミスター二十の殺菌剤を消毒しました。
先日草取りをしていたら、さび病による葉枯れ箇所を発見、昨年の二の舞を踏むわけにはいけないので、慌てて消毒しました。
【さび病の消毒】



今年の十月に収穫となる、二年物センブリの草取りをしました。綺麗な白とピンクの花が、たくさん咲くことを祈ります。
【秋の出荷を待つセンブリ】



蕨細工事業

「新野小学校創立記念式典用」及

び「深見イノベーショナルポ新様式典用」の胸章リボンを、水引で製作しました。
【新野小学校記念式典用作品】



【深見イノベーショナルポ用作品】



加工事業

〈味噌づくり〉

九月二十二日、道の駅「蔵」からのご依頼で、来年よりあさげの里で味噌づくりを受け持つようになり、ブレンドの作業講習を受けました。今年春に仕込んだ味噌樽を二つ取り出し、両方の樽から三回に分けて味噌を取り出し、攪拌機でブレンドしました。十月は個包装の講習を予定しています。
【今年の味噌】

